

社会学部社会学科

「浅川達人ゼミナール」

「つながり」が学べる空間

浅川ゼミは「都市空間の社会学」について学んでいます。ゼミでは、社会学の概念を学び、私たちのいる社会ではどのように当てるのか考える力を養っています。そのため、机に向かい勉強するだけではなく、月に一回程度、都内を散策することもあります。また、二〇〇九年から「ひぎいるPJ」という、埼玉県比企郡・入間郡のまちづくりプロジェクトに参加。イベントの内容を考えたり、現地へ赴き、そのイベントのお手伝いもします。

ゼミの雰囲気はとてもほのぼのとしており、まるで家族のような感覚になります。お父さんの浅川先生、子どもの学生からなる大家族のようです。

「私のゼミを選んでくれてありがとうございます」

十月に行われた、浅川ゼミ五周年を祝う会で先生がおっしゃった言葉です。穏やかな雰囲気の先生の周りには、穏やかな雰囲気の学生が集まり、卒業してからも会い

たくなるような心地よい空間が生まれます。浅川先生の言葉で、なご家族といような感覚になるかわかった気がします。

「ゼミ生がゼミを作る」

これも、浅川先生がおっしゃった言葉です。今後、浅川ゼミに入る学生にも、この心地よい空間を引き継いで欲しいと思います。

学生編集委員

金田麻沙子(社会三年)

古金杏美(社会三年)



ゼミでお揃いのTシャツを作りました！